

## 「寝屋川市みどりの基本計画改定版（素案）」への意見のあらまし

素案に対する意見ではありませんが、私たちの活動の中で、今課題になっていることを提示し、みどりの基本計画改定版の策定実施の中で、その解決の糸口が広がったらと期待しています。

### 1 行政との協働の輪を広げたい

本会は、毎年東部丘陵地、寝屋川、淀川、深北緑地、里山、打上川治水緑地等で自然観察会を実施していますが、これらの行事は行政や関係団体と協働・連携しています。このことは、事業の充実や継続性に大いに役立っているものと思います。更に継続発展していければと思います。

### 2 自然情報の収集・発信を広げたい

本会は、関係機関、団体と連携して自然活動の展示会を実施し、その交流の輪を広げています。また、関係機関団体の支援を頂きながら、活動の記録としてこれまで身近な自然ガイドブックを6編編集発刊してきました。

今後、さらに自然情報の収集発信の継続発展が必要だと考えています。

### 3 子どもたちの活動への参加を広げたい

本会の活動目的は、「子どもたちが自然に関わり学ぶ活動」を支援することにあります。子どもたちが自然の中で自然に触れ、遊び、仲間と交流することは、子どもの豊かな成長を促します。子どもたちの自然体験活動への参加を広げたいと考えています。

## 【市の考え方案】

本計画では、大きく5つの基本方針に基づく施策展開を図る上で、重点的に取り組む内容を重点施策として掲げています。

今回、意思表示頂いた内容については、重点施策「協働・共助によるみどりのまちづくりの仕組みづくり」における取組として位置づけており、市といたしましても、多様な主体が関わるみどりのプラットフォームの設置や様々な情報発信などを通じて、皆様の活動を促進してまいります。